

帯広市子ども110番の家

取り組みの概要

小学校通学路を基本に周辺の住宅や事業所などの協力を得てのぼり旗等を設置し、子どもたちの身の安全を守り、被害の未然防止や早期解決の手助けを行っています。また、毎年1回、事業協力者に対し継続の可否やのぼり等の交換の有無、駆け込み実績について調査を実施しています。

協働のきっかけ
H13.6.14教育長宛に帯広地区防犯協会連合会から協力要請があり、H13.7.31教育委員会関係3課で事業取組み打合せ（学校教育指導室、青少年センター、女性青少年課）
H13.8.27実施要項の作成。防犯協会、市P連、青連協、市教委で役割分担、H13.9.1子ども110番の家スタート。

**学校地域連携課・危機対策課
学校教育指導課**



**帯広市防犯協会・帯広市PTA連合会
帯広市青少年育成者連絡協議会・帯広市退職校長会帯広支部・帯広警察署**

・小学校を核に地域ぐるみで子ども110番の家に取り組むことができる

強み

・地域の防犯意識の向上を図る

・パートナーや各小学校との連携（調査結果の報告など）

役割

・調査の実施・結果の報告
・調査結果に基づきのぼり等の配布

協働の成果
・H27年度 1,110件設置 ・H28年度 1,102件設置 ・H29年度 1,077件設置
・H30年度 1,102件設置 ・R元年度 1,085件設置

協働のポイント

□協力住民・事業所の確保 □児童への周知

